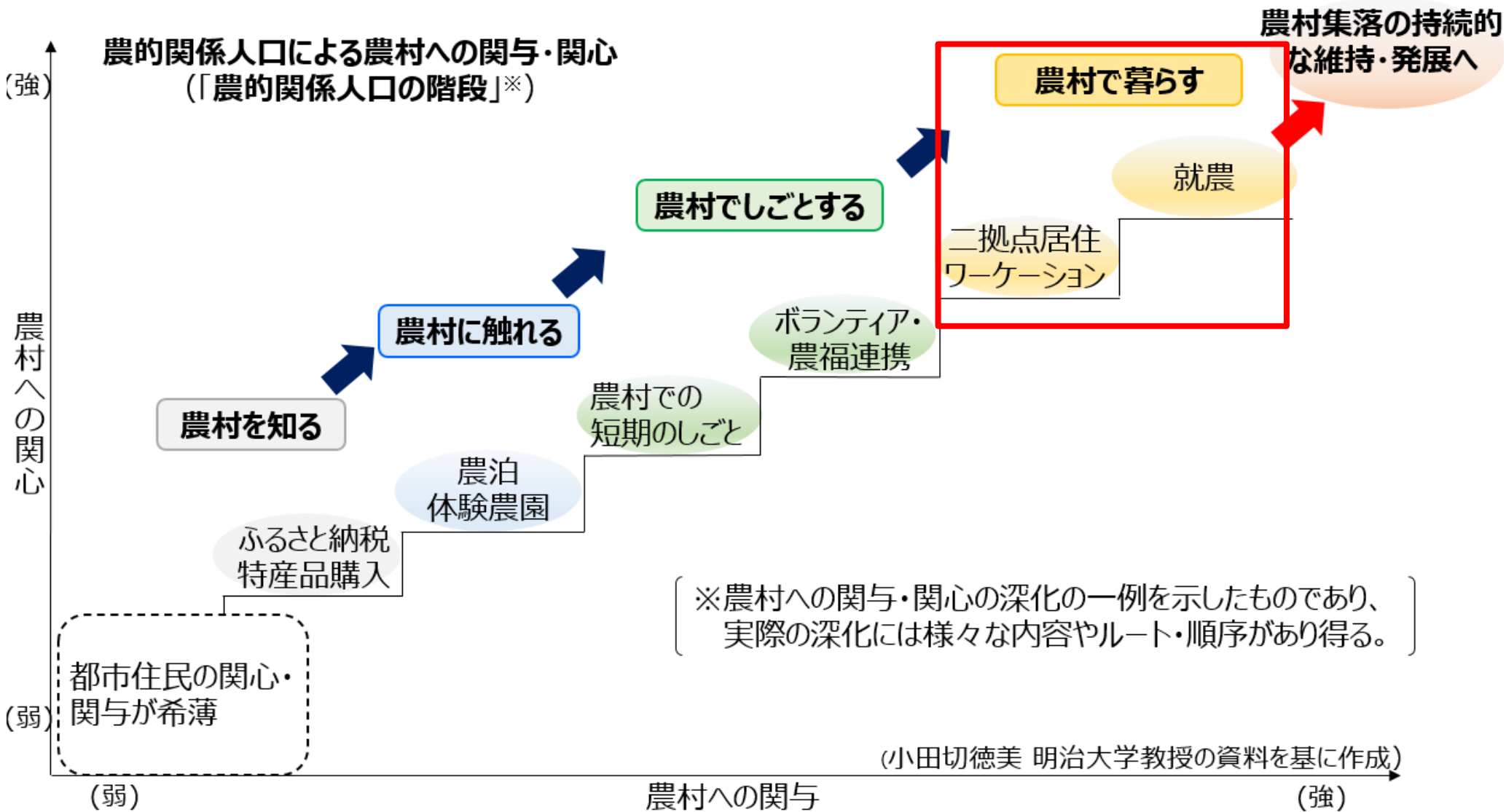


移住・二地域居住等の促進に係る農林水産省の主な取組

令和5年10月19日
農林水産省 農村振興局

農的関係人口の拡大・深化を通じた農村を支える活力の創出



農山漁村滞在型旅行「農泊」の推進について

- 「農泊」とは、農山漁村地域に宿泊し、滞在中に地域資源を活用した食事や体験等を楽しむ「農山漁村滞在型旅行」。
- 「農泊」の狙いは、宿泊・食事・体験など農山漁村ならではの地域資源を活用した様々な観光コンテンツを提供し、農山漁村への長時間の滞在と消費を促すことにより、地域が得られる利益を最大化し、農山漁村の活性化と所得向上を図るとともに、農山漁村への移住・定住も見据えた関係人口の創出の入り口とすること。
- コロナの影響を受けた地域では農泊を活用するなど、ワーケーション(国内外のリゾート地や帰省先など、休暇中の旅先で仕事をするテレワーク)拡大に向けた施策を推進。

農泊における多様なコンテンツ

<SAVOR JAPAN >



もち料理/岩手県

食

<ジビエ>



鹿肉のロースト
北海道釧路市

<古民家一棟貸し>



京都府南丹市美山町

<農作業体験>



田植え体験
栃木県大田原市

体験

<棚田百選の景観>



棚田
和歌山県有田川町

宿泊

<農家民宿>



福井県鯖江市

<アドベンチャーツーリズム>



サイクリング
広島県尾道市

<地域文化>



長良川上中流域 鶺鴒い
岐阜県岐阜市

<廃校活用ホテル>



鳥取県八頭町

地域の多様な関係者が集まる地域協議会の枠組みにおいて地域一体となつて実施

自治体・地域おこし協力隊・特定地域づくり事業協同組合などによるサポート

立ち寄りのみだと...

滞在時間：短 → 「通過型観光」



宿泊・体験コンテンツが充実すると...

滞在時間：長 → 「滞在型観光」



・農泊を支える体制を構築する中で
地域の雇用も

・多様な交流はリピーターを生み
移住・定住のきっかけに

農泊地域におけるワーケーション事例 <蔵王農泊振興協議会 (宮城県蔵王町)>

- ・1棟貸し宿泊施設は、無線LANを完備し、ワーケーションに適した宿泊施設。
- ・コロナ禍以降、ワーケーションを目的とする宿泊客を受入。
- ・宿泊者は、長期滞在し、レジャーを楽しみつつ、リモートワークを実施。



外観



内装 (仕事場)



食事の様子

農山漁村における定住・交流を促進するための施設整備

- 農山漁村活性化法は、農山漁村における居住者、滞在者を増やすという新たな視点からの対策を推進するため、地域が行う取組に対して、交付金の交付等をもって総合的に支援するもの。
- 都道府県又は市町村が計画主体となって活性化計画を策定。この活性化計画の目標を達成するために実施する事業に対し、国から農山漁村振興交付金を交付し支援。
- 農山漁村振興交付金のうち、農山漁村発イノベーション整備事業で、定住促進を図る施設や都市との交流を図る施設を整備。

農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション整備事業)【定住促進・交流対策型】を活用した例

定住促進対策

目標

- a.雇用者数
- b.地域産物の販売額
- c.定住人口

増



空き家を活用した受入施設



集出荷・貯蔵・加工施設



新規就農者研修施設



直売所・農家レストラン



農作業の体験施設



指定棚田地域の保全整備

交流対策

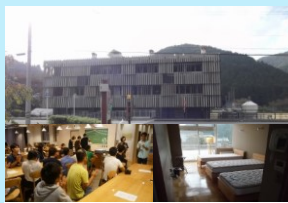
目標

- a.滞在者数や宿泊者数
- b.地域産物の販売額
- c.交流人口

増



地域特産品の加工体験施設



廃校を利用した交流施設



自然環境保全・活用施設



農業用用水路



暗渠排水



林道・作業道

基礎づくり

